

2011年10月吉日

各 位

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学  
先端科学技術研究調査センター長  
寺野 稔

「最新グローバル・ビジネス戦略と転換期にある大学知財マネジメント」  
講演会開催のご案内

本講演会では、グローバル市場の最前線で戦う企業から、具体的ビジネス事例とそのビジネス推進上における知的財産マネジメントの重要ポイントを紹介していただきます。

近年のグローバル・ビジネスにおいて、高い技術力を有する製品が必ずしも市場シェアを獲得しているとは限りません。市場シェア獲得のためには、特許の取得・非取得、国際標準化の獲得・非獲得といった、具体的な知的財産マネジメント戦略の策定が極めて重要となってきております。

一方、大学においても、このようなビジネス環境の変化を考慮しながら、産学連携を通じて益々企業の皆様との連携を深めていこうとしております。こうした状況から、大学は知的財産マネジメントへの新たな転換が急務と思われ、本講演会においてその方向性についても議論を深めたいと考えております。

つきましては、ご関係者の皆様のご参加をお待ち申し上げるとともに、本講演会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2011年11月22日(火) 13:30~16:45

場 所 : ホテル日航金沢 4階 鶴の間  
(石川県金沢市本町2-15-1 [JR金沢駅東口前])

プログラム : (司会 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター教授 稲本康)

13:30 - 13:35 開会挨拶 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター長 寺野 稔

13:35 - 14:15 基調講演① (30分+質疑応答10分)

IDEC株式会社 常務執行役員 技術戦略本部長 IDECグループ C.T.O. 藤田俊弘 氏  
「国際標準化活動を怠って大きく市場シェアを喪失した失敗事例と  
積極的な国際標準化活動によりグローバルシェア90%獲得した成功事例  
= 企業にとって国際標準化活動は事業構築の生命線 = 」

14:15 - 14:55 基調講演② (30分+質疑応答10分)

株式会社日立製作所 地球環境戦略室 主管技師長 市川芳明 氏  
「世界標準化戦争最前線からの報告 」

14:55 - 15:10 休憩

15:10 - 16:10 基調講演③ (50分+質疑応答10分)

日本規格協会技術顧問 原田節雄 氏  
「国際標準化戦略が世界市場を制覇する 」

16 : 10 - 16 : 40 JAIST 取組み報告 (20 分+質疑応答 10 分)

北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター特任教授 山本外茂男  
「 大学知的財産管理部門の新たな役割 」

16 : 40 - 16 : 45 閉会挨拶 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター教授 稲本康

対 象 者 : ・大学の産学官連携業務従事者、研究者  
・企業の経営者、技術者、産学連携業務従事者  
・公的機関における産学官連携業務従事者  
等、定員 60 名 (参加費無料・会場駐車場ご利用の場合は実費)

申込み方法 : 参加ご希望の方は、(1)「最新グローバル・ビジネス戦略と転換期にある大学知的マネジメント 参加希望」を明記の上、(2) 氏名、(3) 所属・職名、(4) メールアドレス、(5) 電話番号、を電子メール (standards@jaist.ac.jp) 又は、ファックス (0761-51-1944) でお申し込みください。受講書の発行等はいたしませんので、お申込みをされた方は当日会場まで直接お越しください。当日は混乱を避けるため、名刺を頂戴し参加受付とさせていただきます。大変お手数をおかけいたしますが、名刺のご用意を何卒宜しくお願い申し上げます。

申込締切日 : 2011 年 11 月 18 日 (金)

※本事業は、平成 23 年度文部科学省イノベーションシステム整備事業 (大学等産学官連携自立化促進プログラム【機能強化支援型】) の一環として実施されるものです。

**【お問い合わせ先】**

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究調査センター  
大学等産学官連携自立化促進プログラム プログラムマネージャー 清 剛治  
Email: standards@jaist.ac.jp TEL: 0761-51-1927

## 講演講師紹介

**IDEC株式会社 常務執行役員 技術戦略本部長 IDECグループ C.T.O., 工学博士 藤田俊弘 氏 略歴：**

1980年大阪大学工学部応用物理学科修士課程修了、同年松下電器産業（株）中央研究所入社。1992年 IDEC 株式会社（アイデック：旧名 和泉電気）入社、C.T.O.として IDEC グループ全体の研究開発・新事業創出を統括、現在に至る。IEC/SC17B/WG3 国際委員会委員、（独）産業技術総合研究所標準化戦略会議委員、（社）日本電気制御機器工業会（NECA）副会長、（社）日本ロボット工業会 理事 他を務める。NECA 編「国際標準は自分で創れ！」（日刊工業新聞社、2009年）を共著者として出版。

**株式会社日立製作所 地球環境戦略室 主管技師長, 工学博士 市川芳明 氏 略歴：**

1979年 東京大学工学部機械工学科卒業。入社後、原子力の保全技術及びロボティクス分野の研究に従事。1995年より環境保全分野のソリューションビジネスを立ち上げ、その後、本社にてグローバルな環境業務を担当。東京工業大学、お茶の水女子大学、中部大学、筑波大学等の非常勤講師を歴任。現在 I E C (国際電気標準会議) TC111 環境専門委員会国際議長。I S O TC207 環境マネジメント専門委員会エキスパート, CENELEC (欧州電気標準委員会) オブザーバー, 工学博士, 技術士 (情報工学)。日経エコジャパンのウェブサイトにてコラム連載中。日本規格協会にて新刊『環境配慮設計 (エコデザイン) の要求事項—IEC 62430:2009 (JIS C 9910:2011) を中心とした解説と実践例』を刊行。

**日本規格協会技術顧問 原田節雄 氏 略歴：**

元ソニー株式会社勤務。元 IEC 標準管理評議会日本代表委員。ISO/IEC 規格審議の場で欧米の手により否決された、デンソーの QR コード (実装用二次元バーコード)、ソニーの FeliCa/NFC (JR 東日本のスイカ)、東京電力の UHV (中国の超高压送電網) の規格の国際標準化再挑戦を各企業から依頼され、そのすべてを成功させた実績を持つ。2008年、国際標準化活動への功績により内閣総理大臣表彰を受ける。2009年、情報処理学会情報規格調査会より標準化功績賞を受賞。主な著書に『世界市場を制覇する国際標準化戦略』(東京電機大学出版局、2008年)、『国際ビジネス勝利の方程式—標準化と知財が御社を救う』(朝日新聞出版、2010年) など。